学校番号	416

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現 改訂版（大修館書店）						
副教材等	国語表現【改訂版】基礎練習ノート（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章表現能力を磨き、自分自身の考えを発表できるよう、コミュニケーション、プレゼンテーション能力を身につけていきましょう。実際の面接や試験で使うことを想定し、進路実現の大きな武器となるように取り組みましょう。
・漢字や語彙、敬語など社会人として必要な知識をしっかりと学習しましょう。
・提出物の期限を守り、計画を立てて学習しましょう。

２　学習の到達目標

・自分自身の考えを文章で表現したり、プレゼンテーションしたりする能力を高める。
・副教材等を有効に活用し、漢字の読み書きやことわざなど国語の一般常識を身に付ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語や言語文化に関する関心を高め、自らの言語能力の向上を図り、進んで表現し理解するとともに、伝え合おうとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、論理的に話したり的確に聞き取ったりする。	相手や場所に応じて、適切な文体や語句を選び、論理の構成や展開を工夫して自分の考えを文章にする。		表現と理解に役立てるための音声、表記、語句、語彙、漢字等を理解し身につけている。
評価方法	発言 発表 ノート ワークシート 各提出物の提出状況 授業態度	発表 発表メモの記述 聞き取りメモの記述	ノート ワークシートの記述		ノート ワークシート 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	整った文を書く	整った文を書くために必要な様々な知識を身につける。	○		○		○	a:積極的に取り組み、語彙を増やそうとしている。 c:漢字、仮名遣い、送り仮名について正確な知識を身につけ、使いこなしている。 e:表記、文体、敬語、言葉遣いなど、整った文を書くために必要な知識が身についている。	発言 ワーク ノート 各提出物の提出状況 授業態度
	わかりやすい文を書く	わかりやすく正確に伝わる文を書く練習をする。	○		○		○	a:句読点のつけ方や曖昧な文に興味を持ち、積極的に学習に取り組もうとしている。 c:曖昧な文について正確に理解し、曖昧さがない、わかりやすい文に直している。 e:一文を短くすることや読点の打ち方の基本が身についている。	発言 ワーク ノート 各提出物の提出状況 授業態度
	自分を見つめて	自己 PR や志望動機といった、実際の進路に向けて自己表現をすることへの意識づけや土台作りをする。	○	○				a:自らの経験を振り返り、積極的に情報を集めようとしている。 b:長所と短所の関係について理解し、他者に助言している。	発言 ワーク ノート 各提出物の提出状況 授業態度
	効果的な自己PR	自分の経験や、そこから得たこと学んだこと、自分の長所や特徴などをもとに、自己 PR の原稿を書いたり、発表したりする。	○	○				a:進学や就職に生かすという目的を意識しながら、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:他者の発表の良い点や課題などを指摘したり、自分の発表を改善したりしている。	発言 ワーク ノート 各提出物の提出状況 授業態度
二学期	将来の自分を考えよう	自分が将来どのような生き方をしたいのかについて考えるために、将来就きたい職業について調べ、将来の自分についてまとめる。	○	○				a:自分の将来に関して意欲的に調べている。 b:相手が聞き取りやすいように、適切な声の大きさや抑揚、速さで発表している。	発言 ノート ワーク 各提出物の提出状況 授業態度

	志望動機をまとめよう	志望する進路先に関する情報を集めた上で、志望先でやりたいことや将来の目標、志望動機をまとめる。	○	○	○			a:より説得力のある効果的な文章構成になるよう、工夫しようとしている。 b:適切な声の大きさや抑揚、速さで発表している。 c:調べたこと、やりたいこと、を効果的に組み合わせ、説得力のある志望動機を書いている。	発言 ノート ワーク 各提出物の提出状況 授業態度
	面接にチャレンジ	面接で出される質問とその答えを考え、受け答えの仕方や言葉の使い方、ふるまい方について、学習する。	○	○				a:受験者役、面接官役の両方を意欲的に行おうとしている。 b:非言語表現の大切さを十分に意識し、適切に表現しながら模擬面接を行っている。	発言 ノート ワーク 各提出物の提出状況 授業態度
三学期	小論文とは何か	「作文」との違いを明確に認識し、「小論文」の基本的な書き方を身につけ、書けるようになる。	○		○		○	a:小論文に強い関心を持ち、構成や記述、推敲など、様々な事を学び取ろうとしている。 c:理由や根拠を明確にし、筋道を立てて説得力のある小論文を書いている。 e:常用漢字を正確に用い、正しい表記や整った文で書いている。	発言 ノート ワーク 各提出物の提出状況 授業態度
	反論を想定して書く	自分の意見と対立する立場の意見をいったん認める、という書き方を学び、より説得力の強い小論文が書けるようになる。	○		○			a:より説得力のある小論文を書くために、対立する意見を想定するなど、様々な事を学び取ろうとしている。 c:自分の意見・対立する意見ともにしっかり示されており、説得力のある小論文を書いている。	発言 ノート ワーク 各提出物の提出状況 授業態度
	資料を読み取って書く	他者の意見を正確に把握し、それに対する自分の意見をしっかりと述べる。	○		○			a:評論文を読み取り、その内容を要約し、それに対する自分の意見を論述することに関心を持ち、熱心に取り組もうとしている。 c:自分の立場を明らかにし、意見がしっかり示された小論文を書いている。	発言 ノート ワーク 各提出物の提出状況 授業態度

※　表中の観点について　a: 関心・意欲・態度　　b: 話す・聞く能力　　c: 書く能力

d: 読む能力　　e: 知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。